

エネルギー環境教育シンポジウム 開催のお知らせ

日時：平成30年10月20日(土) 13:30～16:30 (予定)

会場：コンベンションルーム「AP大阪淀屋橋」4階 (南Aルーム)

大阪市中央区北浜3-2-5 TEL 06-6204-0109 (裏面参照)

テーマ：「社会に開かれた教育課程としてのエネルギー環境教育
～エネルギー関連機関との連携のあり方をさぐる～」

【今回のシンポジウムについて】

昨年のシンポジウムでは、「新学習指導要領におけるエネルギー環境教育の進め方」をテーマに、新教育課程が求める資質・能力の育成に向けてエネルギー環境教育をどのように進めていけばよいかについて検討しました。今年は、新教育課程が求める「社会に開かれた教育課程」に対応するエネルギー環境教育のあり方について検討したいと思います。

「社会に開かれた教育課程」に関しては、「社会や世界の状況を幅広く視野に入れ」「社会を創るという目標を持ち」「その目標を社会と共有していくこと」とともに、「地域の人的・物的資源の活用」「社会教育との連携」などをして、学校教育が目指すところを「社会と共有・連携しながら実現させること」とされています。

この「社会に開かれた教育課程」の側面は、エネルギー環境教育がこれまで重視してきたところでもあります。そこで、今回のシンポジウムではこれまでのあり方を見直すとともに、新教育課程のもとでさらにどのように発展させていけばよいのかを参加者全員で考えたいと思います。ぜひご参加ください。

コーディネーター

京都教育大学 教授 山下宏文

シンポジストと発表内容(予定)

大阪ガス株式会社近畿圏部(ソーシャルデザイン室) 船溪 俊輔

関西電力株式会社広報室(エネルギー広報グループ) 小西 大介

※各社の「エネルギー環境教育に関する会社の取組み・実践の状況」について報告いただきます。

大阪市立東粉浜小学校 校長

羽川 昌廣

※関連機関との連携を踏まえた教育実践事例について報告いただきます。

加古川市教育委員会 教育指導部 参事

山本 照久

※関連機関と学校との連携について教育委員会の立場を踏まえてお話いただきます。

シンポジウムの進め方

前記発表者の発表を踏まえて、コーディネーターが課題や論点をいくつか提示し、発表者、参加者全員で議論、検討を行います。

主催：近畿・北陸エネルギー教育 地域会議

連絡先 03-5439-6636 （担当：エネルギー教育推進事務局 伊藤）

共催：エネルギー環境教育 関西ワークショップ

連絡先 050-7105-0085 （担当：原子力安全システム研究所 近田）

<参加関係>

今回のシンポジウムはオープンな形で開催しますので、会員の皆様の周りでエネルギー環境教育に関心のある先生がいらっしゃるようでしたら、是非お声掛けしてください。

会員以外で参加を希望される方いらっしゃいましたら、主催・共催事務局までご連絡ください。

（関西ワークショップ会員の皆様は従来どおりの形で事務局までご連絡ください。）

以上

<会場案内>

コンベンションルーム AP大阪淀屋橋 4階 南Aルーム

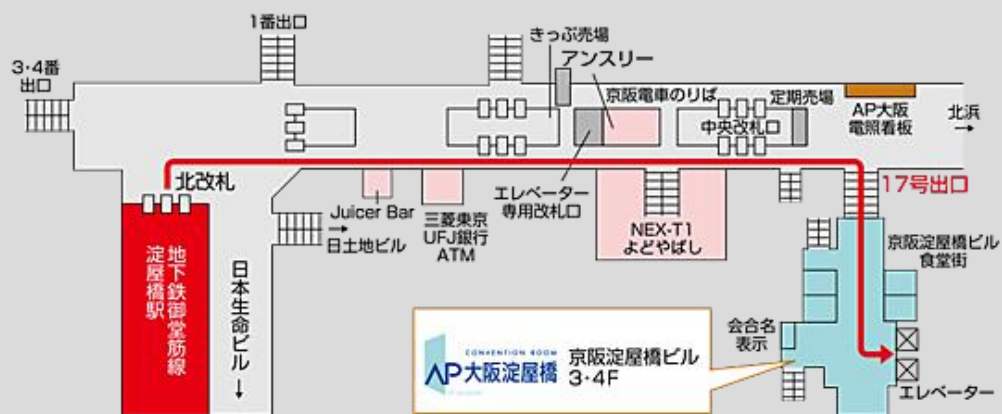
大阪府中央区北浜 3丁目 2-25 京阪淀屋橋ビル4階

(地下連絡通路 17番出口から直結)

Tel : 06-6204-0109



地下連絡通路ご案内図



地下鉄御堂筋線をご利用の場合

「淀屋橋駅」北改札より徒歩約 3 分

地下鉄堺筋線をご利用の場合

「北浜駅」北改札より徒歩約 5 分

京阪本線をご利用の場合

「淀屋橋駅」中央改札口より徒歩約 2 分

「北浜駅」中央改札口より徒歩約 5 分

以上